

令和4年度 60回生 授業概要（シラバス）

授業科目	老年看護学概論	分野/教育内容	専門分野/老年看護学	
開講年次(時期)	1年 前期 令和4年7月13日	単位数/時間	1単位/30時間	
担当講師名	外部講師 木村隆宏	所属/役職	特別養護老人ホーム慈苑/ 生活相談部長兼生活相談員	
		資格・免許	社会福祉士 介護支援専門員	
	金沢 瞳	所属/役職	専任教員	
		資格・免許	看護師 医療リハビリテーションセラピスト	
授業の概要	老年看護の対象を理解し、「老い」を負のイメージではなく、ライフサイクルの中の一過程として捉え、高齢者がその人らしく暮らすために必要な支援の基礎的知識を学ぶ			
到達目標	1. 老年看護の対象である高齢者の特徴について理解できる 2. 老年期の特徴を踏まえ高齢者看護の概念が理解できる 3. 介護が必要な高齢者に対する社会資源の活用について理解できる 4. 高齢者が安全で安心して、希望をもって暮らせる地域について考えることができる			
事前学習内容	教科書や文献を事前に熟読し、積極的に講義やグループワークに臨むこと			
成績評価の方法	木村先生： 終講試験 30点 金沢： 合計 70点(終講試験 50点、レポート評価 20点)			
使用テキスト	医学書院 老年看護学 第9版			
回数	授業概要	授業方法	担当	
第1回	認知症について、施設看護師について	講義	木村	
第2回	介護保険三施設について、介護保険について	講義		
第3回	介護保険について	講義		
第4回	地域包括ケアシステムについて	講義		
第1回	老年期の理解、高齢者のイメージ	講義	金沢	
第2回	統計からみる高齢者の生活	講義		
第3回	老いの定義、加齢に伴う身体的変化	講義		
第4回	加齢に伴う精神的・社会的変化	講義		
第5回	老年期の発達課題(エリクソン、ペック、ハヴィガースト)	講義		
第6回	老年看護学の変遷と社会・家族形態の変化	講義		
第7回	権利擁護、高齢者虐待、高齢者の権利擁護と倫理的課題	講義		
第8回	家族看護	講義		
第9回	老年看護に役立つ理論・概念① (サクセスフルエイジング・セルフケア・コンフォート・ウェルネス)	講義		
第10・11回	老年看護に役立つ理論②(エンパワメント、ストレングスモデル)	講義・ DVD視聴		
	終講試験			
履修上の留意点	・ 発言が間違いか正解かは重要視しないので、自分の思い・考えを積極的に発言すること ・ グループワークは、相手の考えを尊重しつつ自分の考えも積極的に述べ、活発な意見交換を行うこと ・ 提出期限は厳守すること			